

警告灯の意味について



警告灯の意味を今一度、確認しましょう

車両故障などを運転者に知らせるための「警告灯」。その意味を一部ご紹介します。

※メーター内の警告や表示は、車種、グレード、オプションなどにより異なります。

例：セレナe-POWERの場合



セレナ以外の車種にも共通する警告灯がございますので、ぜひ参考してみてください。



油圧警告灯

オイルが少ない、またはオイル漏れの可能性があります。油圧警告灯が点灯したまま走行するとエンジンを破損するおそれがあります。



故障警告灯 (MIL)

車の重要な部分に何らかの故障が生じた可能性があります。e-POWERシステムが作動している時に、エンジン電子制御システムに異常があると点灯または点滅します。この警告灯がついたら安全な場所に停車し、すみやかに販売店へご連絡ください。



出力制限表示灯

※ e-POWER システム搭載車のみ

リチウムイオンバッテリーの残量が極端に低下している時や、温度が極端に低い時、極端に高い時も点灯します。点灯するとスピードが出なくなるので、安全な場所に停車し、出力制限表示灯が消灯するまで待ちます。



電制シフト警告灯

※ e-POWER・EV 車のみ

パワースイッチがONの時、電制シフトに異常があると点灯します。シフトチェンジができなくなる可能性があります。メーターに表示されたメッセージに従ってください。



e-POWER システム警告灯

※ e-POWER システム搭載車のみ

e-POWERシステムに何らかの故障が生じた可能性があります。パワースイッチがONの時、モーターや高電圧システムなどに異常が発生すると点灯します。



12V充電警告灯

エンジン始動時に関連する12Vバッテリーの充電システムに異常があると点灯します。エンジンが始動しないこともあります。そのまま走行すると、思わぬ事故に繋がるおそれがあります。



ブレーキ警告灯 (赤色)

ブレーキ液が不足している時やブレーキシステムに異常がある時に点灯します。ブレーキシステムの電源システムに異常がある時は、ブザーが鳴ります。



電動パーキングブレーキ警告灯

停車時に電動パーキングブレーキが作動していると点灯し、解除すると消灯します。システムに異常があると点滅します。



ブレーキシステム警告灯 (黄色)

※ e-POWER システム搭載車のみ

パワースイッチがONの時、ブレーキシステムに異常があると点灯します。回生ブレーキ異常でも点灯します。

警告灯点灯時の対処法！

警告灯が点灯した時は、安全な場所に停車し、すみやかに日産販売会社に連絡してください。また、日産販売会社で点検を受けることをおすすめします。明らかに運転に支障をきたす場合は、すぐに日産販売会社または緊急事故・故障受付センター0120-176-119へ連絡してください。



ポイント ガソリンマーク豆知識

ガソリンマークは、ガソリンが少なくなると何らかのサイン(車種によって異なる)で知らせてくれます。ガソリンマークの点灯や「給油してください」の警告灯点灯から、一般的には数十km走るといわれています。思わぬ渋滞、深夜や早朝でスタンドが閉まっていることも考慮して、マーク点灯や警告の前に早めの給油を心がけましょう。また、近年の車種はガソリンマークに矢印が付いているのをご存じですか？ その矢印は給油口のある方向を指しています。



この場合、給油口は右側

ポイント 車始動時の全マーク点灯の意味は？

パワースイッチオン時やエンジン始動時に警告灯は一度すべてが点灯します。これには意味があります。それは、いざという時に光らないと困るため、電球が切れていないかを確認するためです。法定点検や車検の時にはしっかりとチェックします。



▲車両取扱説明書

車始動時や運転中に各マークが点灯した時は、車両取扱説明書の「警告灯がついたときは」の確認も忘れずに。



私たちがご案内します



長野日産自動車
須坂店
店長

金井 壮



長野日産自動車
須坂店
サービスマネージャー

柳沢 徳之

夏の必須事項！ エアコン洗浄で快適に！ & 気になる警告灯の意味

また、暑い夏がやってきます。夏の車内で快適に過ごすために重要なのがエアコン。効きが弱かったり、嫌な臭いがしたりしていませんか？ 今回は夏前におすすめのエアコン点検、洗浄について説明します。あわせて、メーターパネルに点灯する各種警告灯の意味も詳しく紹介します。



フィルターの目詰まりも確認。上が新品のフィルター、下が1年使用したフィルター

地球温暖化で数年猛暑が続いています。車内での熱中症などを防ぐためにもエアコンの点検を！



点検口に専用のゲージを繋いで、ガスの圧力測定を行います



各車種の適正値にあればOK。圧力が低い場合はガス不足や漏れが疑われます

エアコンを頻繁に使用する夏に向けてチェック！

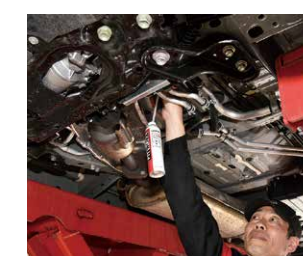
当社では、エアコンの無料点検を行っています。気温が上がって暑くなってからでは遅いので、早めの点検をおすすめしています。点検項目は、エアコンガス量点検、エアコンクリーンフィルターの汚れチェック、風の吹き出し口の温度測定、扇風機の役割をするブロアファンモーターの作動などです。



1年ごとのフィルター交換に加え エアコンの洗浄を！



エアコンフィルターの奥にある、空気を冷やす役割の部品「エバポレーター」が汚れてしまうと、フィルターを交換しても、悪臭が発生してしまいます。「エバポレーター」の空気を冷やす箇所では空気中の水分が結露し、水分が発生します。外部からのカビや雑菌が付着すると、繁殖し、エアコン使用時の臭いのもととなります。エアコン内部を洗浄する「エアコン洗浄12ヶ月」は、そのカビや雑菌を除去し抗菌します。



特殊発泡性洗浄液を注入すると、液剤が泡状になりエバポレーター全体に浸透します。洗浄液には抗菌作用・コーティング効果もあり、エアコンの効き目も回復します

「エアコン洗浄12ヶ月」料金

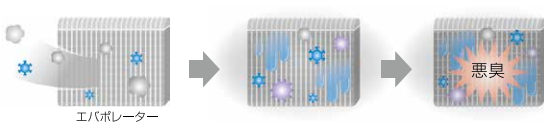
6,050円(施工費込み)

「エアコン洗浄12ヶ月」は、暑い夏の車内でより快適に過ごしていただくための商品です。



カビ・菌の発生メカニズム

ゴミ・ホコリだけでなく、カビや菌によって悪臭が発生します。



外部(空気中・ホコリ等)から持ち込まれたカビ・菌の要素が付着

暗所かつジメジメした環境、過湿の中で、汚れ等から栄養補給を行い、繁殖が活発化

※イラストはイメージです

ポイント エアコンのA/Cボタンについて

エアコンが効かない理由で、意外にも多いのがエアコンスイッチ(A/Cボタン)の入れ忘れ。冷房や除湿はA/Cボタンをオンにしなければ機能しません。オンにすると除湿効果があるので、窓ガラスが曇った時にも有効です。エアコン装置のカビ付着防止のためにも使用をおすすめします。

